

**令和7年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課：教育委員会生涯学習部

社会教育課

1. 基本情報

130105

施設名	伊丹市立生涯学習センター（ラスタホール）					
施設の設置目的	市民の生涯学習を推進し、あわせて市民の教養、文化の発展と健康の増進を図る。					
伊丹市総合計画 (第6次)における関連施策	政策大綱：育ち・学び・共生社会 施 策：生涯学習・スポーツ 実施施策：多様な学習機会の提供					
指定管理者の名称	公益財団法人 いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内					
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	令和6年4月1日	～	令和11年3月31日		
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	利用者人数 (単位：人)				
	指標の意味	講座・イベント+施設(フリースペース含む)+フィットネスの利用者のべ人数				
	今年度の目標値	163,000		上期の実績値	82,070	

2. 利用状況

利用状況等の推移		R2	R3	R4	R5	R6	R7 (上期)
	来館者数（人）	16,080	219,140	270,894	324,255	350,606	183,027
	貸し室稼働率（%）	23	33	36	37	39	35
	講座開催回数(回)	319	627	840	963	1,001	559
	講座参加者数(人)	7,571	22,252	29,150	35,182	35,440	14,853

3. 経費情報

	区分	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025) 計画	令和7年度 (2025) 実績(上期)	
収入	使用料収入	43,762	45,223	46,098	23,884	
	事業収入	16,363	16,078	13,688	8,596	
	その他	0	0	0	0	
	指定管理委託料	113,323	97,370	108,961	52,381	
	①合計	173,448	158,671	168,747	84,861	
支出	維持管理	光熱水費 清掃等委託料 土地建物賃料 修繕料	17,428 18,108 0 2,877	20,130 17,809 0 1,655	17,802 20,170 0 2,425	9,459 5,429 0 243
	運営	人件費 事業等経費 その他 指定管理納付金	39,677 77,403 3,472 0	81,455 24,115 3,370 0	93,130 31,436 3,784 0	37,733 10,233 1,051 0
		②合計	158,965	148,534	168,747	64,148
		純収支(①-②)	14,483	10,137	0	20,713

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担)※ ＜単位:千円＞		R2	R3	R4	R5	R6	R7 (上期)
	市の収入 (内、使用料収入)	21 0	228 0	303 0	294 0	273 0	0 0
	市の支出 (内、指定管理委託料)	89,126 75,762	120,571 114,955	111,938 110,675	114,806 113,323	98,033 97,370	52,668 52,381
	実質経費(歳出一歳入)	89,105	120,343	111,635	114,512	97,760	52,668

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的な内容)	評価結果			
		指定管理者自己評価		施設担当課評価	
		評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	各種館内設備や施設内装など維持管理に努め、担当部署と協議し、随時改善している。	B
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	他施設での経験を積んだ職員が経験を活かし、運営や施設間連携を行っている。また、公民館職員研修、財団全体でのオンライン研修等を随時受講している。	B
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急時の連絡体制を整備。7月の訓練時に消火栓のホースの使い方を学んだ。年2回訓練を実施。	B
		避難訓練を実施しているか。	B		B
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	机・椅子を十分配置し、フリースペース、自習室の利用者増を図った。1F・4F合同で簡単なストレッチ等のフィットネスイベントで運動を身近に感じてもらい、施設見学も実施した。	A
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組を確立しているか。	B		B
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	市民との協働事業や他施設との連携を含め、幅広く事業を実施した。	B
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	個人情報は鍵つきの棚等に保管し、適切かつ厳重に管理をしている。ホームページにて随時情報提供と申込受付を継続。9月よりX、Instagramを開設し、情報提供に努めた。	B
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	収支全体のバランスを図り、適正に運営をした。	B
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	協定書・仕様書に基づき、良好な管理・運営がなされ、利用者数も着実に伸ばしてきている。文化部門とスポーツ部門を一体的に推進するとともに、新規事業や施設間連携事業など積極的な運営を行い、市民の生涯学習の推進に寄与している。
総合評価 B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】 令和7年4月1日 ~ 令和7年9月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	<input type="radio"/> 総合的な満足度 96%が「満足している」または「ほぼ満足」と回答 <input type="radio"/> 機会があれば、また利用したいと思うか 96%が「利用したい」と回答 <input type="radio"/> ご意見から ・受講生の方とも少しずつ仲良くなっています。先生のお話も楽しく、次回も参加します。 ・興味深いお話を聞け、生活にも役立たせることができます。 お話しをしていました。	当館が市民の皆様の居場所となり、また利用したいと思ってもらえるよう、引き続き気持ちよく利用できる施設運営を目指します。 また、今後も利用者ニーズに応じた講座・イベント等を企画し、多くの方に喜んでもらえる学びの場となるよう努めます。
回答者数 438		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置